

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 中津 Sweet



○事業所名	COMPASS中津Sweet		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日	～	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日	～	令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れてております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	ご利用様が楽しみながら通っていただける事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	就学や通園に向けた学習習慣の定着を図るため、学習に取り組む時間を確保しております。	着座や集中力の維持に向け、児童の興味関心に合わせた学習課題を工夫しております。	個別性をより大切に、質の高い療育支援を目指して取り組んでまいります。
3	言語聴覚士が在籍しており、口の体操から始め、発語の練習や読み書きなど、一人ひとりのニーズに合わせた活動を行っております。また、SST(ソーシャルスキルトレーニング)を取り入れながら、社会生活を送るうえで必要な「見る・聞く・考える・伝える」力を育てております。	個別活動では語彙の獲得、集団活動ではコミュニケーションスキルの向上を目的として療育を行っております。まずは、さまざまな物の名前を知ることから始め、実際の会話の中でどのように使うか、その場面に適した言葉遣いが身に付くようSSTを実施しております。	送迎時や来所時から療育が始まっているという意識を持ち、関わりを深めることで、会話や適切な表現が自然と身に付くよう支援してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規事業所の開設などに伴い、職員の異動や配置換えが必要になることがあり、時期によっては職員の入れ替わりが生じる場合があります。	できる限り一つの事業所からの異動人数を抑えるよう配慮し、支援体制に影響が出ないように努めております。	新規事業所を開設する際には、できるだけ早めに人員を確保し、保護者様や児童に新しい職員に慣れていただけるよう、十分な引き継ぎと適応期間を設けるよう心がけております。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営ができておりません。	地域住民の方を招待する事に関しては、現在の事業所の体制上では難しいと考えております。	保護者様のご意向を踏まえ、利用児童の安全を最優先に考え、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。



公表日：令和8年2月17日